



沖縄地区税関 管内貿易概況(速報)

令和3年1月分

(増減・伸率は対前年同月比)

●今月のポイント

●輸出

・輸出総額は15億16百万円、対前年同月比63.6%増(2ヵ月ぶりの増加)

- ・主な増加品目は「鉄鋼」(全増)、「電気機器」(466.2倍)、「一般機械」(55.6%)
(主な減少品目は「魚介類及び同調製品」(▲57.7%)、「その他の化学製品」(全減)、「再輸出品」(▲29.9%))
- ・国(地域)別構成比は中国(27.8%)、台湾(13.1%)、香港(12.8%)、ベトナム(8.5%)、シンガポール(6.8%)

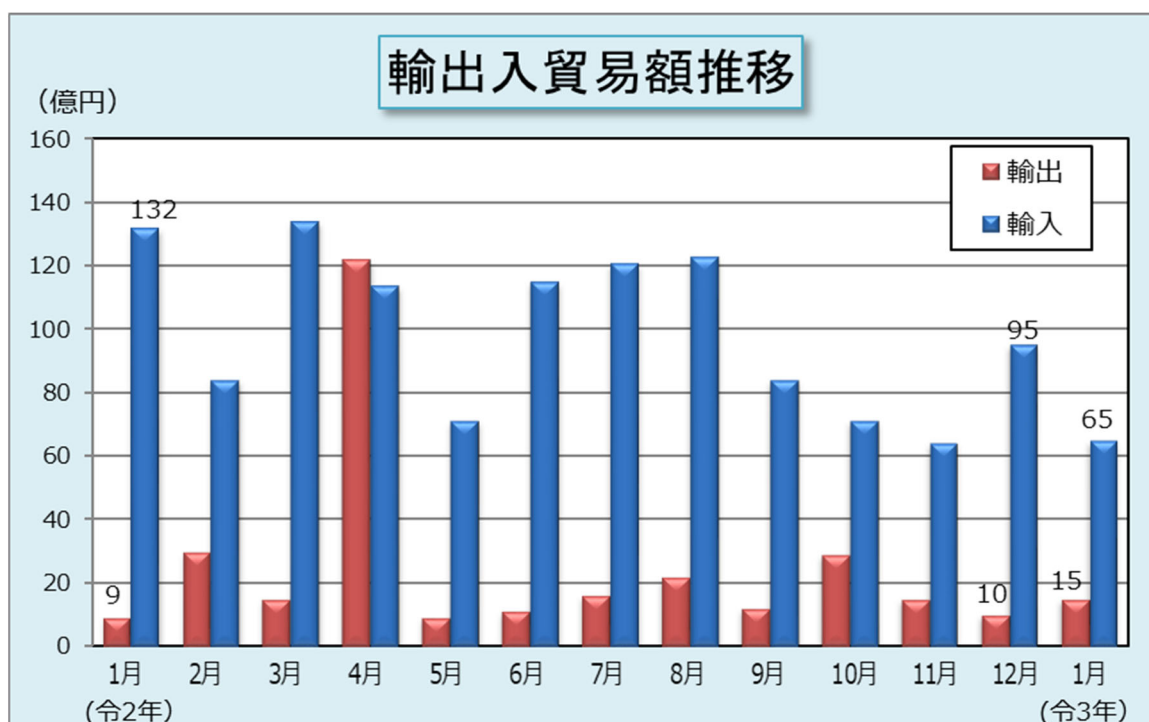
●輸入

・輸入総額は65億43百万円、対前年同月比50.6%減(4ヵ月連続の減少)

- ・主な減少品目は「天然ガス及び製造ガス」(全減)、「石油製品」(▲96.9%)、「金属製品」(▲75.3%)
(主な増加品目は「石炭」(4.7倍)、「輸送用機器」(78.5%)、「電気機器」(18.4%))
- ・国(地域)別構成比は中国(21.8%)、オーストラリア(18.6%)、アメリカ(10.7%)、インドネシア(10.3%)、マレーシア(3.3%)

●差引

・差引額は50億27百万円の入超(前年同月は123億12百万円の入超)



1. 輸出動向

(1) 主要品目別動向

品名(金額・伸率)	構成比	主要国(地域)(金額・伸率)
1 一般機械 (3億47百万円、55.6%)	22.9%	ドイツ(76百万円、16.7倍) 香港(47百万円、▲12.7%)
2 鉄鋼 (2億91百万円、全増)	19.2%	中国(2億73百万円、全増) 台湾(17百万円、全増)
3 金属鉱及びびくず (1億70百万円、▲5.1%)	11.2%	ベトナム(1億7百万円、▲26.2%) 韓国(40百万円、40.3%)
4 電気機器 (1億35百万円、466.2倍)	8.9%	中国(1億20百万円、全増) シンガポール(11百万円、全増)
5 パルプ及び古紙 (1億9百万円、39.2%)	7.2%	台湾(56百万円、2.3倍) 韓国(21百万円、13.3倍)
<p>増加品目(増加額・伸率) 主な増加国(地域)</p> <p>1 鉄鋼(+2億91百万円、全増) 中国、台湾</p> <hr/> <p>2 電気機器(+1億34百万円、466.2倍) 中国、シンガポール</p> <hr/> <p>3 一般機械(+1億24百万円、55.6%) ドイツ、マレーシア</p> <hr/> <p>減少品目(減少額・伸率) 主な減少国(地域)</p> <p>1 魚介類及び同調製品(▲44百万円、▲57.7%) グアム、香港</p> <hr/> <p>2 その他の化学製品(▲29百万円、全減) ラトビア</p> <hr/> <p>3 再輸出品(▲19百万円、▲29.9%) フィリピン、中国</p> <hr/>		

(2) 主要国(地域)別動向

国(地域)名(金額・伸率)	構成比	主要品目(金額・伸率)
1 中国 (4億22百万円、17.9倍)	27.8%	鉄鋼(2億73百万円、全増) 電気機器(1億20百万円、全増)
2 台湾 (1億99百万円、2.2倍)	13.1%	パルプ及び古紙(56百万円、2.3倍) 飲料(54百万円、9.0倍)
3 香港 (1億94百万円、▲12.1%)	12.8%	肉類及び同調製品(60百万円、2.8倍) 一般機械(47百万円、▲12.7%)
4 ベトナム (1億29百万円、▲15.6%)	8.5%	金属鉱及びびくず(1億7百万円、▲26.2%) パルプ及び古紙(13百万円、5.7倍)
5 シンガポール (1億2百万円、3.4倍)	6.8%	精密機器類(45百万円、全増) 肉類及び同調製品(15百万円、9.1倍)

2. 輸入動向

(1) 主要品目別動向

品名(金額・伸率)	構成比	主要国(地域)(金額・伸率)												
1 石炭 (17億51百万円、4.7倍)	26.8%	オーストラリア(11億45百万円、4.2倍) インドネシア(5億34百万円、全増)												
2 肉類及び同調製品 (6億81百万円、▲12.8%)	10.4%	デンマーク(2億12百万円、▲12.9%) アイルランド(1億52百万円、全増)												
3 その他の雑製品 (4億14百万円、▲7.6%)	6.3%	中国(1億49百万円、▲32.3%) タイ(79百万円、21.5倍)												
4 電気機器 (3億63百万円、18.4%)	5.5%	中国(2億31百万円、2.1倍) アメリカ(78百万円、▲38.4%)												
5 木製品及びコルク製品(除家具) (2億62百万円、▲8.0%)	4.0%	マレーシア(1億97百万円、38.1%) インドネシア(24百万円、▲43.7%)												
<p>増加品目(増加額・伸率) 主な増加国(地域)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:80%;">1 石炭(+13億81百万円、4.7倍)</td> <td style="width:20%;">オーストラリア、インドネシア</td> </tr> <tr> <td>2 輸送用機器(+79百万円、78.5%)</td> <td>アメリカ</td> </tr> <tr> <td>3 電気機器(+56百万円、18.4%)</td> <td>中国</td> </tr> </table> <p>減少品目(減少額・伸率) 主な減少国(地域)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:80%;">1 天然ガス及び製造ガス(▲42億58百万円、全減)</td> <td style="width:20%;">オーストラリア</td> </tr> <tr> <td>2 石油製品(▲24億4百万円、▲96.9%)</td> <td>韓国</td> </tr> <tr> <td>3 金属製品(▲3億48百万円、▲75.3%)</td> <td>中国、アメリカ</td> </tr> </table>			1 石炭(+13億81百万円、4.7倍)	オーストラリア、インドネシア	2 輸送用機器(+79百万円、78.5%)	アメリカ	3 電気機器(+56百万円、18.4%)	中国	1 天然ガス及び製造ガス(▲42億58百万円、全減)	オーストラリア	2 石油製品(▲24億4百万円、▲96.9%)	韓国	3 金属製品(▲3億48百万円、▲75.3%)	中国、アメリカ
1 石炭(+13億81百万円、4.7倍)	オーストラリア、インドネシア													
2 輸送用機器(+79百万円、78.5%)	アメリカ													
3 電気機器(+56百万円、18.4%)	中国													
1 天然ガス及び製造ガス(▲42億58百万円、全減)	オーストラリア													
2 石油製品(▲24億4百万円、▲96.9%)	韓国													
3 金属製品(▲3億48百万円、▲75.3%)	中国、アメリカ													

(2) 主要国(地域)別動向

国(地域)名(金額・伸率)	構成比	主要品目(金額・伸率)
1 中国 (14億26百万円、▲36.4%)	21.8%	電気機器(2億31百万円、2.1倍) 非金属鉱物製品(2億25百万円、18.4%)
2 オーストラリア (12億16百万円、▲73.5%)	18.6%	石炭(11億45百万円、4.2倍) 非鉄金属(18百万円、0.6%)
3 アメリカ (6億98百万円、▲12.1%)	10.7%	輸送用機器(1億6百万円、14.1倍) 穀物及び同調製品(79百万円、▲4.5%)
4 インドネシア (6億76百万円、4.4倍)	10.3%	石炭(5億34百万円、全増) 魚介類及び同調製品(51百万円、30.0%)
5 マレーシア (2億14百万円、6.9%)	3.3%	木製品及びコルク製品(除家具)(1億97百万円、38.1%)

- ◆本資料における貿易額は、管内各官署が管轄する区域に蔵置された貨物の通関額です。
- ◆「再輸出品」とは本邦から輸出する外国産貨物をいい、「再輸入品」とは本邦に輸入する内国産貨物をいいます。
- ◆税関ホームページ内「貿易統計」ページでは、下記資料の検索・閲覧が可能です。
《ホームページアドレス <https://www.customs.go.jp/>》
 - 各種貿易統計データの検索（品目・国・税関ごとの貿易額、船舶・航空機統計等）
 - 財務省及び各税関（地域）の貿易統計発表資料、その他の参考資料
- ◆本資料を引用する場合は、沖縄地区税関の資料による旨を注記して下さい。
- ◆不明な点がございましたら、下記連絡先へお問い合わせ下さい。

沖縄地区税関 調査統計課
沖縄県那覇市港町2-11-1 那覇港湾合同庁舎3階
TEL. 098-862-9650

